学校番号	2001

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	4	1	BLUE MARBLE English Communication I (数研出版)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ，「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して，情報や考えなどを的確に理解したり，適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 1 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。 ・説明や物語などを，聞き手に伝わるように音読することができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見を交換したりすることができる。 ・与えられた話題について，即興で話すことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見を交換したりすることができる。 ・事実と意見などを区別して話すことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，簡潔な文章を 50 語程度で書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり、伝え合ったりすることができる力を身につけている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	**Lesson 1** Visitors’ Voices: Talking About Japan **Lesson 2** Fashion as a Mirror of the Times	聞くこと	a: 音節とアクセントやイントネーションに注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 外国人観光客を惹きつける日本の魅力やファッションの歴史について、必要な情報を聞き取っている c: 外国人観光客を惹きつける日本の魅力について、必要な情報を聞き取ろうとしている	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: フレーズリーディングやパラグラフの構成に注意して、英文を理解することができる b: 外国人観光客を惹きつける日本の魅力やファッションの歴史について、必要な情報を読み取っている c: 外国人観光客を惹きつける日本の魅力やファッションの歴史を的確に理解しようとしている	定期考査 （リーディング） 等
		話すこと	a: 考え、意見、理由、原因を述べながら、英文を話すことができる b: 外国人観光客を惹きつける日本の魅力やファッションの歴史について、基本的な語句や文を用いて話している c: 外国人観光客を惹きつける日本の魅力やファッションの歴史について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 文型や時制について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 外国人観光客を惹きつける日本の魅力やファッションの歴史について、まとまりのある文章を書いている c: 外国人観光客を惹きつける日本の魅力やファッションの歴史について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	中間考査			
	Lesson 3 Learning to Accept Differences **Lesson 4** Changing Behavior in Unique Ways	聞くこと	a: 英語のリズム、弱く発音される語の変化に注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 日常的な話題（人権、仕掛けとソーシャルデザイン）について、必要な情報を聞き取っている c: 日常的な話題（人権、仕掛けとソーシャルデザイン）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: 時間的順序、列挙や例示、追加に注意して、英文を理解することができる b: 日常的な話題（人権、仕掛けとソーシャルデザイン）について、必要な情報を読み取っている c: 日常的な話題（人権、仕掛けとソーシャルデザイン）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング） 等
		話すこと （やり取り）	a: 確信や長所、利点を述べながら、英文を話すことができる b: 日常的な話題（人権、仕掛けとソーシャルデザイン）について、基本的な語句や文を用いて話している c: 日常的な話題（人権、仕掛けとソーシャルデザイン）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 助動詞、態、準動詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 日常的な話題（人権、仕掛けとソーシャルデザイン）について、まとまりのある文章を書いている c: 日常的な話題（人権、仕掛けとソーシャルデザイン）について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	期末考査			
2 学期	**Lesson 5** A Journey to Peace **Lesson 6** What Can We Eat in Space?	聞くこと	a: アクセントの基本ルールに注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 日常的な話題（ルワンダ内戦や宇宙での食料生産）について、必要な情報を聞き取っている c: 日常的な話題（ルワンダ内戦や宇宙での食料生産）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: 言い換え、要約、比較、対象に注意して、英文を理解することができる b: 日常的な話題（ルワンダ内戦や宇宙での食料生産）について、必要な情報を読み取っている c: 日常的な話題（ルワンダ内戦や宇宙での食料生産）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング） 等

		話すこと （発表）	a: 推測し、妥当性を述べながら、英文を話すことができる b: 日常的な話題（ルワンダ内戦や宇宙での食料生産）について、基本的な語句や文を用いて話している c: 日常的な話題（ルワンダ内戦や宇宙での食料生産）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 準動詞、関係代名詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 日常的な話題（ルワンダ内戦や宇宙での食料生産）について、まとまりのある文章を書いている c: 日常的な話題（ルワンダ内戦や宇宙での食料生産）について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	中間考査			
	Lesson 7 Bio-logging: Discovering Animals' Secrets **Lesson 8** What to Do with Too Many Tourists	聞くこと	a: 音の連結や脱落に注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 日常的な話題（動物保護や環境）について、必要な情報を読み取っている c: 日常的な話題（動物保護や環境）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: 事実と意見の区別や原因と結果に注意して英文を理解することができる b: 日常的な話題（動物保護や環境）について、必要な情報を読み取っている c: 日常的な話題（動物保護や環境）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング） 等
		話すこと （やり取り）	a: 例、方法や解決策を示しながら、英文を話すことができる b: 日常的な話題（動物保護や環境）について、基本的な語句や文を用いて話している c: 日常的な話題（動物保護や環境）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 関係副詞や仮定法について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 日常的な話題（動物保護や環境）について、まとまりのある文章を書いている c: 日常的な話題（動物保護や環境）について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	期末考査			
3 学期	**Lesson 9** Surviving in the Information Age **Lesson 10** The Spirit of *Zen*: Less Is More	聞くこと	a: 英語の音声の特徴に注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 考えるべき話題（正しい情報の見極め方や日本文化）について、必要な情報を読み取っている c: 考えるべき話題（正しい情報の見極め方や日本文化）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: 論理展開に注意して、英文を理解することができる b: 考えるべき話題（正しい情報の見極め方や日本文化）について、必要な情報を読み取っている c: 考えるべき話題（正しい情報の見極め方や日本文化）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング） 等
		話すこと （発表）	a: 目的を述べ、比較しながら、英文を話すことができる b: 考えるべき話題（正しい情報の見極め方や日本文化）について、基本的な語句や文を用いて話している c: 考えるべき話題（正しい情報の見極め方や日本文化）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 論理展開について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 考えるべき話題（正しい情報の見極め方や日本文化）について、まとまりのある文章を書いている c: 考えるべき話題（正しい情報の見極め方や日本文化）について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度